

実際の出願時には、冊子体の募集要項を入手のうえ必要書類を作成して出願してください。

平成31年度  
第2次  
(エネルギー変換科学専攻)  
修士課程  
学生募集要項

京 都 大 学 大 学 院

エネルギー科学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

TEL 075-753-9212

E-mail [energyyoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:energyyoumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

# 目 次

I. 募集人員	2
II. 出願資格	2
III. 出願資格の審査（出願資格 8、9 による出願希望者のみ）	2
IV. 出願	3
i. 出願書類等	3
ii. 募集要項の請求	4
iii. 出願手続	4
V. 入学者選抜方法、学力検査日程及び合格者発表	4
VI. 受験票	5
VII. 入学手続	5
VIII. 入学料及び授業料	5
IX. 注意事項	5
X. 受験要領	6

○ 出願書類（様式）

○ エネルギー変換科学専攻「募集分野及び研究内容説明」（平成 30 年 10 月 1 日現在）

○ 京都大学構内図（巻末）

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程である。

## I. 募集人員

専攻	
エネルギー変換科学専攻	8名

募集分野（分野記号）：熱エネルギー変換分野（H-1）  
 変換システム分野（H-2）  
 高度エネルギー変換分野（H-5）  
 高品位エネルギー変換分野（H-6）

※募集分野の研究分野については「X. 試験要領」の「入学願書における志望分野順位の記入について」の表を参照のこと。

## II. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、あるいは平成31年3月末をもって該当する見込みの者

1. 大学を卒業した者（注1）
2. 学校教育法第104条の第4項の規定により学士の学位を取得した者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（注2）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（注2）
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（注2）
6. 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者（注2）
7. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（注2）
8. 大学に3年以上在学した者（学校教育法第102条第2項の規定により、これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注3）
9. 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者（注3）

注1：学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者

注2：出願資格3、4、5、6、7により出願する者は、提出する書類等について**平成30年12月14日（金）**までに、エネルギー科学研究科事務室（総合研究8号館1階）へ必ず問い合わせること。

注3：出願資格8、9により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

注意：本研究科の実施した平成31年度修士課程学生募集に合格している者は、今回の募集に出願する資格はないものとする。

## III. 出願資格の審査（出願資格8、9による出願希望者のみ）

出願に先立ち資格審査を行うので、次の書類を、**平成30年12月25日（火）**午後5時までにエネルギー科学研究科事務室（総合研究8号館1階）へ提出すること。

郵送による場合は、封筒の表に「エネルギー科学研究科修士課程出願資格認定申請」と朱書し、必ず書留便で**平成30年12月25日（火）**午後5時必着のこと。

[出願資格審査提出書類]

1. 出願資格認定申請・調書	(出願資格8, 9該当者) 所定の用紙
2. 推薦書	(出願資格8該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したもの（様式随意）
3. 成績証明書	(出願資格8該当者) 在籍する大学が作成し、厳封したもの

	(出願資格9該当者)最終出身学校が作成し、厳封したもの
4. 教育課程表	(出願資格8該当者) 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が記載されたもの

1. 出願資格8により、認定申請をした者には、書類審査等を行う。
2. 出願資格9により、認定申請をした者には、書類審査の後、大学卒業程度の基礎学力について、筆記試験（理科・数学・人文社会・英語）及び口頭試問（専門科目）を行う。
3. 試験及び試問は、**平成31年1月9日（水）**にエネルギー科学研究科において行う。
4. 資格審査の結果は、**平成31年1月15日（火）**に申請者あて郵送により通知する。

#### IV. 出願

##### i. 出願書類等

1. 入学願書	所定の用紙
2. 受験承諾書	他の大学院在学学生は所属研究科長の、また官公庁・会社等の在職者は所属機関の長の承諾書を提出すること。(様式随意)
3. 住民票もしくは在留カード(※外国人留學生のみ)	外国人留學生は、在留資格、在留期間の記載されたものを提出すること。なお、出願時に提出できない者は、パスポートのコピー(顔写真のあるページ)を提出し、入学時までには必ず本書類を提出すること。
4. 入学検定料	<p><b>所定の用紙(国費留學生は不要)</b>            入学検定料30,000円            振込期間:平成31年1月14日(月)～1月23日(水)</p> <p>(振込方法)            ①「京都大学EX決済サービス」から必要事項を入力し、入学検定料を支払うこと。            京都大学EX決済サービス: <a href="https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/ens/">https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/ens/</a>            ②「検定料支払いおよび申込内容の確認」画面から「収納証明書」を印刷し、出願書類と合わせて提出すること。</p> <p>東日本大震災など平成23年3月以降に発生した災害において、主たる家計支持者が被災し、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。            詳しくは、平成31年1月4日(金)までに、エネルギー科学研究科教務掛まで問い合わせてください。</p>
5. TOEFL または TOEIC 試験の成績証明書	平成29年8月1日以降に実施されたTOEFL または TOEIC 試験の成績証明書を <b>出願時に提出</b> すること。 詳細は「X. 試験要領」を参照。
6. 受験票送付用封筒	<b>所定の封筒</b> 受験票を受け取る居所の郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、252円切手をはること。
7. 連絡受信用シール	<b>所定の用紙</b> 平成31年2月末の連絡先:郵便番号、住所、氏名を明記のこと。 住所変更があった場合は、速やかに届け出ること。

※いかなる場合においても入学検定料の払い戻しには応じない。

出願資格2に該当する見込みの者は、上記書類のほか、学士の学位授与申請予定である旨の証明書(様式随意:学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの)を提出すること。

## ii. 募集要項の請求

募集要項及び出願書類を郵送で請求する場合は、400円切手を貼付した返信用封筒(角2サイズ26cm×35cm)に住所・氏名・郵便番号を明記したものを同封のうえ、「エネルギー科学研究科修士課程募集要項請求」と朱書し、出願書類等提出(送付)先に請求すること。

## iii. 出願手続

1. 出願者は、出願書類等を下記の出願書類等提出(送付)先に提出又は郵送すること。
2. 郵送による場合は、封筒の表に「エネルギー科学研究科修士課程願書」と朱書し、必ず書留便とすること。

### 【出願書類受理期間】

(持参の場合)

平成31年1月23日(水) 受付時間：午前10時から午後5時まで。

(郵送の場合)

必ず書留郵便とし、平成31年1月23日(水)午後5時までに必着のこと。

ただし、平成31年1月19日(土)以前の発信局消印がある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合においても受理する。

### 【出願書類等提出先】

(持参の場合)

エネルギー科学研究科事務室(総合研究8号館1階)に持参すること。

(郵送の場合)

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院エネルギー科学研究科  
TEL 075-753-9212(直通)

## V. 入学者選抜方法、学力検査日程及び合格者発表

入学者の選抜は、出願書類の内容、学力検査の成績を総合して行う。学力検査は、次の日程によりエネルギー科学研究科において行う。

専攻	月日	2月5日(火)	
		時間	試験科目
エネルギー変換科学 専攻		9:30~11:30	専門科目： 専門分野A、専門分野B、専門分野Cの計3分野から1分野を選択
		12:00~12:30	小論文

注意事項掲示日：試験室及び受験に関する注意事項は、受験票と同時に送付するとともに、平成31年2月4日(月)に、エネルギー科学研究科事務室前(総合研究8号館1階)に掲示する。

合格発表日：平成31年2月14日(木)午後3時にエネルギー科学研究科掲示板に掲示するとともにエネルギー科学研究科インターネットホームページに掲載する。

「ホームページアドレス：<http://www.energy.kyoto-u.ac.jp/>」

また、受験者全員に合格受験番号一覧を郵送する(電話等による問い合わせには応じない)。

## VI. 受験票

受験票は提出された所定の封筒により出願後1週間程度で郵送する。

## VII. 入学手続

合格者の入学手続の詳細については、平成31年2月14日(木)に郵送により通知する。

## **VIII. 入学料及び授業料**

入 学 料 282,000円 (予定)【国費留学生は不要】

\*入学時に改定されることがある。

授 業 料 年額 535,800円 (予定)【国費留学生は不要】

\*入学時に改定されることがある。

\*在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用される。

## **IX. 注意事項**

1. 障害等があつて、受験にあたり特別の配慮を必要とする者は、出願に先立ち電話等で申し出ること。
2. 出願手続後は、いかなる事情があつても出願書類記載事項の書き換えはできません。
3. 出願書類等に記載された個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金制度等、③入学者の受入準備の目的において、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱うものとする。

## X. 受験要領

試験方法の詳細は、以下のとおりである。受験者は、本要領に従い受験に臨むこと。研究分野への配属はエネルギー変換科学専攻内で決定する。

### 試験科目

英 語：配点 100 点

TOEFL の公式スコア票(Official Score Report)あるいは TOEIC の公式認定証(Official Score Certificate)の成績に基づいて、100 点満点に換算し、評価する。

(後述の「英語の学力評価について」を熟読すること。)

専門科目：配点 200 点

以下の2つの専門分野から1つを選択して、解答する。

専門分野 A：熱力学及び材料力学。

専門分野 B：電磁気学、電気回路、電子回路。

専門分野 C：応用物理（真空、原子力、放射線、核融合など）、  
応用化学（移動現象、反応プロセスなど）。

小論文：配点 50 点

エネルギー変換科学に関して出題する。

※ いずれの科目においても、電卓などの持ち込みは不可。

#### ○ 英語の学力評価について

- ・ 出願者は、TOEFLの受験者用控えスコア票(Examinee's Score Record)あるいはTOEICの公式認定証(以下、成績証明書と略す)を出願書類等とともに提出しなければならない(募集要項IVを参照)。
- ・ 提出すべき成績証明書は、**平成29年8月1日**以降に実施された試験による成績証明書の原本に限り、返却はされない。コピーは受理しないので注意すること。また、後日書類に不正が認められた場合には合格を取り消す。
- ・ TOEFLを受験した出願者は、本人控のスコア票(Examinee's Score Record)を出願時に提出し、公式スコア票(Official Score Report)を必ず京都大学宛に送付されるように手続きをすること。  
※スコア票の発送手続きから大学到着まで1～2か月かかるので遅くとも出願書類を提出する際には Educational Testing Serviceから送付したスコア票が大学に到着しているよう、早めに送付手続きを行うこと(大学に届いているかどうかの確認はできないので注意すること)。
- ・ 成績証明書の提出がない場合は、英語の得点を0点とする。
- ・ TOEFLの場合はTOEFL iBT(Internet Based Testing)の成績証明書のみを、TOEICの場合は日本で実施されるTOEIC公開テストの成績証明書のみを受理する。なお、TOEFL-ITP(Institution Testing Program)やTOEIC-IP(Institution Program)などの団体試験の成績証明書は無効とするので注意すること。

### 入学願書における志望分野順位の記入について

入学願書の「志望分野」欄の記入にあたっては、第1希望から第4希望までの欄に、以下の表に示すH-1、H-2、H-5、H-6の4つの分野記号をそれぞれ漏れなく記入すること。

分野記号	研 究 分 野
H-1	熱エネルギー変換、動力工学、内燃機関、環境影響物質制御、代替燃料
H-2	変換システム、熱流体科学、燃焼理工学、レーザー画像計測、数値計算
H-5	核融合炉工学、プラズマ工学、エネルギー変換工学、エネルギーシステム設計、社会環境影響評価、材料工学
H-6	プラズマ物理学、高周波工学、加速器物理、高輝度電子ビーム、小型核融合中性子源応用

平成30年10月